



歌やダンスを披露したり一緒にゲームを楽しんだり

草野・飯樋・白石小学校の1・2年生が、特別養護老人ホーム「いいいてホーム」を訪れ、入居者と交流しました。小学生のホームへの訪問は、震災後初めてのことで、児童たちは、それぞれ自己紹介をして、発表会でも演じた音楽劇や和太鼓を披露しました。また、玉入れや歌を一緒に楽しむコーナーもあり、かわいらしい児童との触れ合いに、入居者が笑顔で応えていました。



手づくりのブーケもプレゼント。笑顔で記念撮影

草野・飯樋・白石  
小学校

11/28

飯舘村  
民生児童委員  
協議会

11/17



協力しながら施設の入口に花や球根を植えました



花が彩るエントランス。1週間後のようすです



飯舘中学校

12/1

旧飯野小仮設住宅  
旧明治小仮設住宅  
飯舘村飯野町団地

11/27



プランターを届けてくれた4人の生徒と村職員

飯舘中学校の「ふるさと学習」で活動する「ものづくり班」が、木製のプランターカバーを製作し、村役場や仮設住宅に寄贈しました。水に強い塗料での仕上げや、花の移植などは、学校近くの仮設住宅で村民と共に行了たそうです。生徒たちは「花の植え替えなどもしていきたい」と思い、受け取った村職員が「若い方に心を寄せていただき強い」と感謝を伝えました。



かわいらしい木製プレートの装飾も手作りです



和室で楽しく健康体操教室。皆で体をほぐしました

福島市の「笑顔つなぐまち交流事業」に、飯野地区に避難する村民11人が参加して、明治中央町内会の皆さんと交流しました。これは、原発被災地の避難者と避難先の住民の交流を促進しようと毎年実施されている事業で、今年は飯坂温泉の旅館を会場に、健康体操教室が開かれました。入浴や会食などでも交流し、村民らは改めて、地域の皆さんに感謝を伝えていました。



長くお世話になっている地域の方々と和やかに交流